

CI-NET/C-CADEC シンポジウム ご案内

～建設業取引の電子化～

(財)建設業振興基金では、健全な共生のために ICT 技術を活用した電子取引を推進しています。

CI-NET に関しましては、コンプライアンス、電子商取引の活用、事例などの紹介や次のステージを提案します。C-CADEC に関しましては、建設構造物の設計から施工、維持管理まで活用が期待される CAD や仕様情報の電子データ交換・共有に関する取組みなどを紹介します。

日 時:2010年2月26日(金)
9:30～16:00(開場 9:00)

場 所:日本消防会館
ニッショーホール
東京都港区虎ノ門 2-9-16
Tel.03-3503-1486

参加費:無 料

定員:600名

定員になり次第締め切らせていただきます

主催:(財)建設業振興基金

後援:国土交通省／協賛:建設産業 43 団体、
保証事業会社、業界新聞社

申込方法:

- ①下記申込書を Fax.でお申し込みください
 - ②下記申込書が受講票(受付提出)となります
 - ③お申込締切:2/25(木)
- ・Fax.送信で申込完了です。後日受講票等の送付はありません
 - ・定員を超過しお申込を受付できない場合には、こちらからご連絡いたします

申込・問合せ先:

(財)建設業振興基金 建設産業情報化推進センター
Tel.03-5473-4573 Fax.03-5473-4580
E-mail: ci-net@kensetsu-kikin.or.jp



アクセス

銀座線「虎ノ門」3番徒歩5分

日比谷線/千代田線/丸の内線「霞ヶ関」A4 徒歩 10 分

三田線「内幸町」4番 15 分

..... Fax.の際、切取らずにご送信ください

送信先 Fax.03-5473-4580 【 CI-NET/C-CADEC シンポジウム申込書 兼 受講票(受付提出) 】

企業名		区分	<input type="checkbox"/> 一般(下記二つに該当せず) <input type="checkbox"/> CI-NETやC-CADECの会員企業 ^{注1} <input type="checkbox"/> 企業識別コードの取得企業 ^{注2} 御社 CI-NET 企業識別コードをご記入ください
所在地	〒 -	該当に「レ」で チェックしてく ださい	
所属・役職			
フリガナ 氏名	E-mail		
Tel.	- -	Fax.	- -

※ 当基金が収集した皆様の個人の情報は、CI-NET/C-CADEC 関連業務のみに使用します

注1 会員企業:情報化評議会(CI-NET)、設計製造情報化評議会(C-CADEC)の会員企業です

注2 CI-NET 企業識別コード取得企業: CI-NET を利用した電子商取引を行うために必要な企業識別コード(6桁)を取得している企業です

会員企業、企業識別コードを確認するための URL: <http://www.kensetsu-kikin.or.jp>

【 CI-NET/C-CADEC シンポジウム プログラム 】

■2010年2月26日(金)

時間	内容
9:00 9:30	開場 開会
9:30	■主催者挨拶 建設業振興基金
9:40 30分	■講演 国土交通省
10:10 60分	■報告 C-CADEC 活動の紹介 建設業界において求められている CAD や仕様情報の電子データ交換・共有に対してどのような改善があるか、その取組みなどを紹介し、現在の問題点やスムーズな電子データ交換の要件・課題などを説明します。
11:10 40分	■講演 建設業法令遵守について 国土交通省担当官 国土交通省では、元請負人と下請負人との対等な関係の構築及び公正かつ透明な取引の実現を図ることを目的として策定された「建設業法令遵守ガイドライン」や建設工事の請負契約をめぐるトラブル等に対応する相談窓口として、「建設業取引適正化センター」を開設しています。その活動を通じて、建設業界のコンプライアンスの状況などを説明します。
11:50	休憩(60分)
12:50 70分	■報告 電子商取引の導入・活用事例の紹介 電子商取引の導入を検討している企業に参考となる先行企業の事例を紹介します。 □事例1 フジタ 建設業界で最も早く CI-NET に取り組んだ同社が、経験をもとに電子商取引の段階的導入やローリスクをキーワードに、電子商取引の導入、運用方策を紹介します。 □事例2 鹿島建設 CI-NET による出来高・請求を業界でいち早く導入し、非常に高い電子データ化を達成し有効に活用している同社が、社内並びに協力会社へ普及展開を図るためのノウハウや電子商取引によって得られた効果について紹介します。
14:00	休憩(20分 コーヒーブレイク)
14:20 100分	■パネルディスカッション 電子商取引の次のステージに向けて ◇コーディネータ: 森田雅支氏(安藤建設) ◇パネリスト: 新宅幸夫氏(国土交通省)、宮口幹太氏(竹中工務店)、森川直洋氏(大林組)、清田達氏(関電工)、木屋尾和之氏(新日本空調) CI-NET 利用による電子商取引が日常業務となりつつある今、業務の進め方や電子データの有効活用など、生産活動に及ぼす効果は多様化しています。電子データがもっと普及した将来、電子商取引に期待される健全な共生のための次のステージを議論していただきます。
16:00 16:15	閉会 閉場

※ 講演内容や講師等に変更になる場合がございます。予めご了承ください。

※ 2階ロビーに CI-NET/C-CADEC 関連のパンフレットを揃えています。昼と午後の休憩には、説明員がいます。